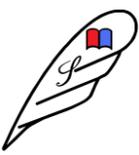


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章	 <b>都立翔陽高等学校</b> 全日制課程			進路	実績	4年制大学	67%	短期大学	2%	専門学校	7%	就職	1%	その他	23%										
	高尾から夢の実現！ 「チーム翔陽」で未来へはばたこう！				特徴	推薦、AO入試も含めて、支援をすることができ、現役決定率を上げることができた。																			
基	所在地			本	基	主な部活動																			
	〒193-0944 八王子市館町1097番地136 電話番号 042-663-3318					弓道部が関東大会及び国民体育大会に出場を果たした。																			
情	アクセス			情	報	学校評価																			
	(1) JR中央線高尾駅下車、京王バス館ヶ団地行き(約7分)医療センター下車1分 (2) 京王線高尾駅下車、京王バス館ヶ丘団地行き(約7分)医療センター下車1分 (3)					生徒の学校生活への満足度78%、保護者の学校生活への満足度87%																			
報	学 科			報	情	入	募集人員																		
	普通科						推薦：男女を問わず48人、学力：男女を問わず188人																		
目	在 籍 数			報	情	選	入	学	生	者	選	抜	情	報	特	徴	主	な	学	校	行	事			
	714名(男子280名、女子434名)																						「期待する生徒：文武両道に励む生徒」		
指	教育課程の特徴			報	情	報	特	徴	主	な	学	校	行	事	「期待する生徒：文武両道に励む生徒」										
	単位制、セメスター制(前期・後期での単位認定)、土曜授業、習熟度別(国数英)														体育祭(5月)、合唱祭(6月)、English Camp(8月)、文化祭(9月)、海外修学旅行(11月)										
目	ホームページ			報	情	報	特	徴	主	な	学	校	行	事	「期待する生徒：文武両道に励む生徒」										
	http://www.shoyo-h.metro.tokyo.jp/site/zen/														体育祭(5月)、合唱祭(6月)、English Camp(8月)、文化祭(9月)、海外修学旅行(11月)										
指	その他			報	情	報	特	徴	主	な	学	校	行	事	「期待する生徒：文武両道に励む生徒」										
	英語教育推進校、スポーツ強化特別校、オリンピック・パラリンピック教育アワード校														体育祭(5月)、合唱祭(6月)、English Camp(8月)、文化祭(9月)、海外修学旅行(11月)										
『高尾から夢の実現』をスローガンに掲げ、高い志を抱いて、自らの夢の実現に向け、主体的に学び、社会に貢献し、国際社会で活躍できる人材を育成する進学校を目指す。そのために、「進学指導」「国際理解教育」「豊かな人間性の育成」に重点を置いた教育活動を組織的・計画的に推進する。																									

『高尾から夢の実現』をスローガンに掲げ、高い志を抱いて、自らの夢の実現に向け、主体的に学び、社会に貢献し、国際社会で活躍できる人材を育成する進学校を目指す。そのために、「進学指導」「国際理解教育」「豊かな人間性の育成」に重点を置いた教育活動を組織的・計画的に推進する。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価										
目標①	◎質の高い授業の創造と丁寧な指導の実践 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業研究を行う。生徒授業満足度90%以上を目指す ○校内で勉強に取り組む雰囲気醸成のため、授業期間中の補習や長期休業中の講習の充実。各自講習年間3講座以上を行う。	年2回の相互授業参観や若手教員の公開授業等をのべ73名公開を行った。また、教科会にて授業研究を行った。校内研修費を活用し、のべ9名が予備校等の実施する研修会等に参加して得授業力向上を図った。生徒の授業満足度は83%であった。【B】各自講習3講座以上を目標としたが、夏季休業中の開講講座は60であった。始業前や放課後の補習・補習は数多く実施されていた。自習室については、19時まで使用可として、3年次生を主として利用されていた。【A】										
目標②	◎最後まで諦めさせない進路指導の実践 ○キャリア教育の中心的活動「はばたきタイム」の指導内容改善を行うとともに、センター試験出願率85%以上を目指す。 ○進路実績の向上に向けて授業等の改善に努め、上・中位層を伸ばし、国公立及び私立大学の現役合格者数を増加させる。	「はばたきタイム」の改善はまだ途上である。内容改善を引き続き行っていく。センター試験出願率は83%であった。【B】家庭学習の重要性を説き、その質的・量的向上を促した。予習・復習が必要な授業を展開するとともに、教科、年次及び分掌の協力体制を築き、家庭学習習慣の定着のために組織的な取組を展開した。【B】現役合格者数は、国公立6名、早慶上理GMARCH38名であった。										
目標③	◎国際理解教育の充実 ○アワード校として、オリンピック・パラリンピック教育を推進し、1クラス1国運動や交流活動等とおして東京2020大会以降のレガシー構築を行う。 ○GTECや実用英語技能検定等の英語外部検定試験において、全校生徒の60%以上にCEFRでB1以上の英語力を身に付けさせる。	「豊かな国際感覚の醸成」の取組として、1年次生は1クラス1クラス運動で調べ学習と発表会を実施した。また、オーストラリア(7月)、香港(2月)、台湾(通年)からの留学生の受け入れ、ニュージーランドからのホームステイ学生受け入れを行った。2年次生は海外修学旅行(シンガポール・マレーシア)に伴う調べ学習と現地高校生との交流1・2年次生ともに、東京外語大学と連携し留学生との交流を行った。調べ学習をおして外国の文化を学ぶと同時に、外国人との交流や発表などをおしてコミュニケーション能力や発信する力を身に付けた。【B】CEFRでB1以上の英語力を有する生徒は6%にとどまった。【C】										

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	生徒の授業満足度90%	90%	86%	90%	84%	90%	86%	90%	83%	90%	90%	90%
目標②	国公立大学10名、早慶上理GMARCH35名の合格(現役・既卒)	8,60	3,45	5,55	4,25	5,35	7,43	10,35	5,33	10,35	10,35	10,35
目標③	入学者選抜の応募倍率 推薦2.00倍 学力1.40倍	2.60,1.60	1.96,1.2	2.50,1.40	1.56,1.28	2.00,1.40	1.77,1.24	2.00,1.40	1.69,1.04	2.00,1.40	2.00,1.40	2.00,1.40

